

選ばれる法人・選ばれる事業所を目指します

# 虹の会だより

第41号

発行：社会福祉法人 虹の会



理事長

のことば

## 健康経営宣言

暦の上ではよいよ立冬を迎え、日ごとに寒さが深まってまいりました。日頃は、当法人の事業運営にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

虹の会では、利用者の皆様の権利と尊厳を守り、その人らしい生活を支えることを第3期中期経営計画の方針の一つに掲げ、サービスを提供させていただいています。現在、虹の会のサービスを契約・利用されている方は約200名(相談は除く)です。その利用者の皆様を各事業所で支援させていただく職員には、心身共に健康な状態で働いていただくことが必要となります。一人ひとりに寄り添う支援、質の高い支援を提供することを目指し、サービスの提供を継続していくためには、職員の健康に目を向けた経営が不可欠となります。



そこで、虹の会では、職員の健康維持・向上に努める「健康経営」に取り組むことを宣言し、組織として取り組んでいくことになりました。まずは10月に全職員を対象に健康習慣についてのアンケートを実施し、現状を把握しました。その上で、働きやすさと働きがいを感じることができる職場にしていくための環境づくりや健康意識の向上に向けた取り組み等を実施していきます。

人生100年時代において、日々の幸せを感じ、豊かな人生を送るためにも、虹の会の職員として安心して働いていただけるよう、しっかりと支えていきたいと考えています。

(仮称)

宿鴨

## 新たなグループホーム開設に向けて

GHというが開所して3年半が経過しました。この期間にGHを取り巻く環境が変化し、虹の会GHにおきましても、重度・高齢化・行動障がいのある方と、高齢・要介護・一部要医療の必要な方が混在した環境となってきました。また、高島市の地域課題でもある、行動障がい・重度障がいのある方の住まいの場の不足、ご本人を自宅で支える擁護者の高齢化などを含め、24時間体制のGH需要が高まっております。



その状況の中、虹の会では令和7年4月、高島町宿鴨区に24時間体制のGH(仮称)宿鴨を開設していくこととなり、9月22日に虹の会家族の方、9月28日に宿鴨区住民の方へ説明会を開催いたしました。

(仮称)宿鴨、という、ひまわり生活の家、それぞれの機能や役割が果たせるよう努めると共に、個別の思いや願いに基づいた「自分らしい暮らし」、「繋がりのある暮らし」の実現のため、準備を進めて参ります。

第3期 中期経営計画

虹の会第3期中期経営計画(期間:令和6年4月1日~令和9年3月31日)を策定しました。第3期中期経営計画の策定にあたり、若手職員を中心にしたプロジェクトと主任を中心にしたプロジェクトを立ち上げ、SWOT分析を実施し、虹の会の現状や取り巻く環境、制度や時代の流れなどを共有しました。また、策定委員会ではSWOT

分析の結果をもとに経営的な視点を取り入れ原案を作成し、パブリックコメントを職員・利用者・家族から募集し、多様な声をできる限り取り入れ第3期中期経営計画を策定しました。

第3期中期経営計画の経営ビジョンは、第2期に引き続き「選ばれる法人・選ばれる事業所」

です。利用者・家族に寄り添い、地域課題に目を向け、職員が誇りをもって働くことのできる虹

の会であるため、4つの経営の柱「利用者に対する姿勢」「人財に対する姿勢」「法人マネジメントに対する姿勢」「地域社会に対する姿勢」を実践していきます。

第3期中期経営計画も「評価委員会」を年2回開催し、計画通りの運営ができていますか等の進捗管理と評価を行っていきます。計画や年度評価は、虹の会ホームページでも掲載していますので、ぜひご覧ください。



お仕事体験

滋賀県主催「お仕事体験DAY」をハーモニーで開催

県内の働くを考える女性を対象に、様々なお仕事を「体験」できる託児付のお仕事体験会が毎年開催されています。今年は、体験先の1つの事業所として、

虹の会を選んでいただきました。

障がい福祉事業所の見学が初めての方々が参加され、ハーモニーの活動で講師の先生を招いて行うミュージックケアを利用者の方と一緒に楽しみながら、職員が支援する様子を見学してもらいました。

見学後には職員との交流座談会があり、参加者から「家事と仕事の両立で工夫していること」「支援中のエピソード」「虹の会



で働こうと思った理由」「活動中どのように対応したら良かったのか」等たくさん質問があり、育休を取得し子育て真っ最中の先輩職員たちが自分の経験やエピソードをお伝えしました。参加後のアンケートには、「施設の印象が変わった」「利用者さんもスタッフさんもイキイキしていた」と体験会に満足していただけた内容の記載があったそうです。虹の会としても、事業所や障がい福祉のことを知っていただける良い機会となりました。



助成金

ダイロン福祉財団様より アイリスへ放送設備機材購入の助成をいただきました。心よりお礼申し上げます。

9月3日(火)ダイロン福祉財団第23回障害者福祉助成金の贈呈式に出席させていただきました。

助成金は、アイリスの老朽化した放送設備機材一式の買い替えを行い、消防訓練や有事の際の情報伝達として活用させていただきます。



編集後記

まだ暑さが残る10月5日に来年4月より虹の会の職員となる学生2名の内定式が執り行われました。

理事長より、「面接時に自身の強みは継続

力があること、また人と人とのつながりやコミュニケーションが大事と言われて、心強いと感じた。利用者支援を通して、いろいろな人とのつながりを築き成長してもらいたい」と挨拶がありました。

お二人とも、「虹の会で働きたい」と強い意欲を持っておられ、とても嬉しく思っています。

来年4月から一緒に働けることがとても楽しみです。



社会福祉法人虹の会 内定式